

会 派 活 動 報 告 書

令和7年3月31日

岡谷市議会議長

今 井 康 善 殿

会 派 名 日本共産党岡谷市議団

代表者名 笠原征三郎

令和6年度における岡谷市議会 会派「日本共産党岡谷市議団」の活動について、下記のとおり報告いたします。

活 動 項 目	活 動 内 容 及 び 活 動 の 実 績 と 効 果
調査研究	○活動内容 ◆「議会と自治体」の定期購読をはじめ、必要に応じて書籍を購入し、学習を深め、議会活動に生かしてきました。 ○活動の実績と効果 ◆各種制度などの課題や活用について学び、住民要望実現のために何が必要か参考にする事ができました。また、一般質問に生かすことができました。
研 修	○活動内容 ◆日本共産党長野県委員会の主催による「全県地方議員研修会」が、令和6年度は4回開催され参加しました。都合により参加できない議員もいましたが、この研修会では、福祉・医療・教育・産業などの講演や報告が行われ、質疑応答により理解を深めました。また、県議会や県下各市町村議会の取り組み、当局への要請活動などの交流を行い、岡谷市の実情に応じた対応について学習・検討を行いました。 ◆日本共産党「諏訪・塩尻議員団会議」を11回開催し、諏訪6市町村と塩尻の議員の交流を行う中で、その時々の方行政の重要課題について学び合いました。「学校給食費無償化と有機食材の課題」については、5月16日に先進的な取り組みをしている松川町への視察を行いました。また、10月2日には「自治体DX」についての学習会、1月24日には「ウェルビーイング実践校 TOCO - TON」についての学習会を、それぞれ講師をお招きして行いました。 ○活動の実績と効果 ◆他市町村の取り組みを学ぶことができ、議案などに対する態度など参考にする点が多くありました。その他、学習した内容、視察内容について岡谷市議団の活動に生かすことができました。
広 報	○活動内容 ◆「岡谷民報」については、令和6年度は隔週で発行し、議会報告なども含めて発行しました。

	○活動の実績と効果 ◆市民の皆さんに市政や市議会の様子、また、一般質問や議員活動などを詳しく報告しました。国政や県政の課題なども報告し、市民の要求実現のためには国政の転換も必要であることをお知らせすることができました。
広 聴	○活動内容 ◆「岡谷市民と語る会」は、各定例会前に4回開催しました。各回では活発に市民の皆さんから要望・意見が寄せられました。 ○活動の実績と効果 ◆出された要望や意見に対してその内容を一般質問に生かすことができました。
要請・陳情	○活動内容 ◆「2025年度予算と施策に関する要望書」を市長に提出しました。 ◆議会に対し日本共産党岡谷市議団として意見書を提出しました。 「現行の健康保険証の存続を求める意見書」・・令和6年6月定例会 「現行の健康保険証の存続を求める意見書」・・令和6年9月定例会 ○活動の実績と効果 ◆意見書はそれぞれ本会議で否決となりました。
そ の 他	○活動内容 ○活動の実績と効果

【活動実績】

※会派活動報告書は年度ごとにまとめ、年度当該年度の収支報告書の提出に合わせ議長に提出するものとする。

※議長は、提出された会派活動報告書を収支報告書と同様に公開するものとする。